

2022年3月期 第2四半期

決算説明会

1.2022年3月期 第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要

1.2022年3月期 第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要

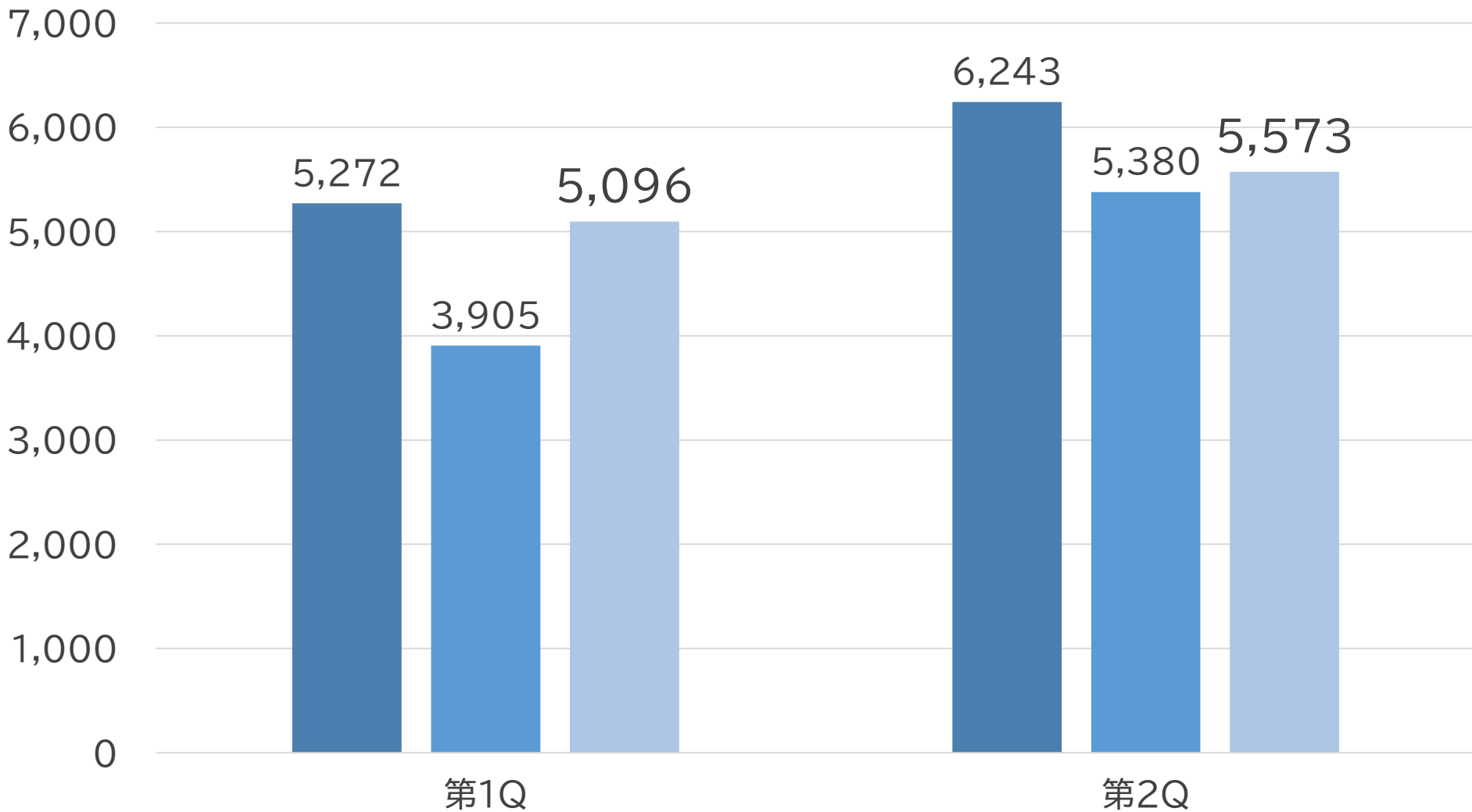
連結損益実績

(単位:百万円)	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
	第2Q実績	第2Q実績		
売上高	9,285	10,669	1,384	14.9%
営業利益	68	223	155	226.5%
売上比	0.7%	2.1%		
経常利益	103	280	177	170.4%
売上比	1.1%	2.6%		
親会社に帰属する 当期純利益	48	171	123	255.1%
売上比	0.5%	1.6%		

※百万円未満切捨

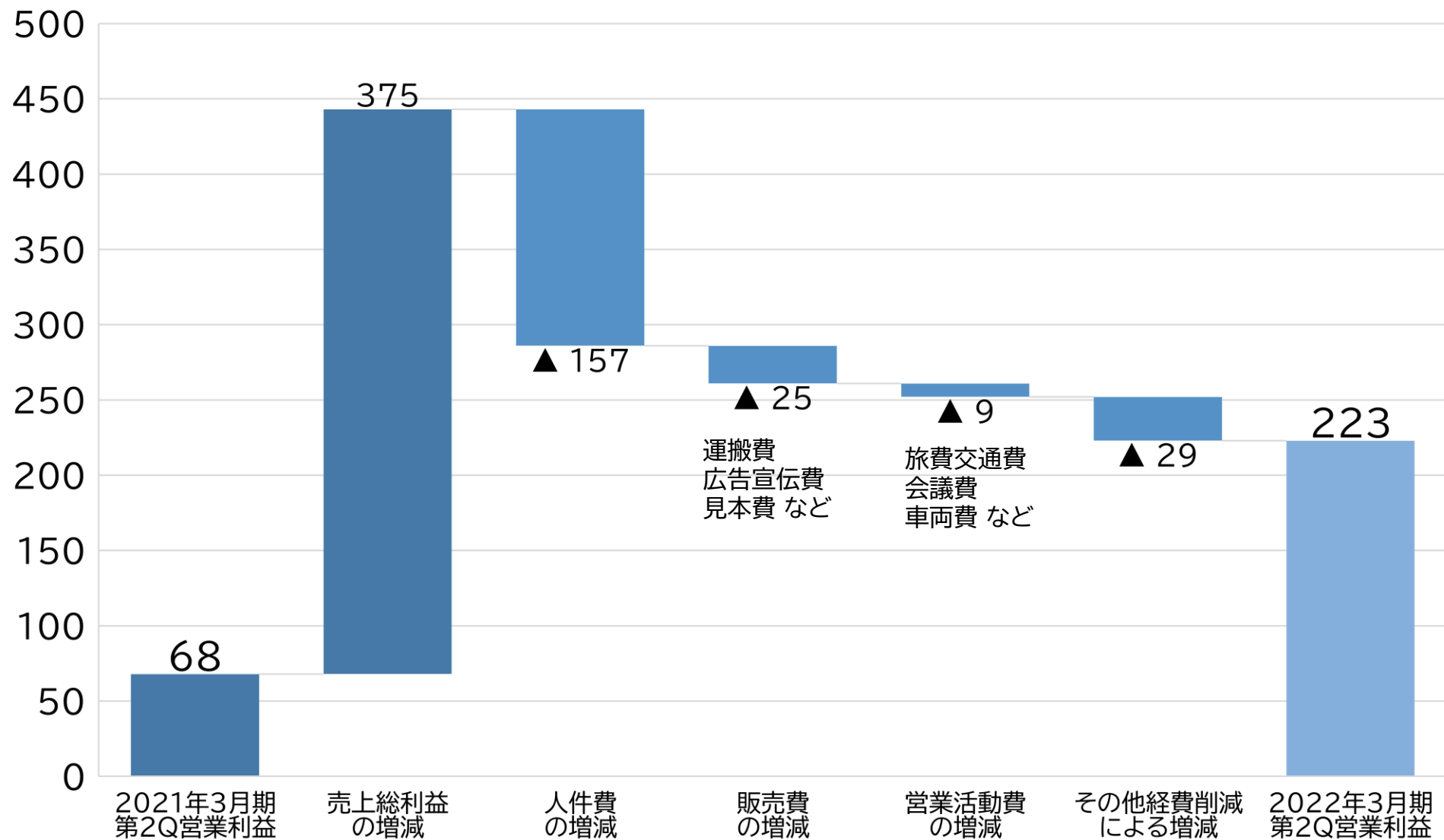
(単位:百万円)

■ 2020年3月期 ■ 2021年3月期 ■ 2022年3月期



連結営業利益の概要

(単位:百万円)



販売活動の推移①

製品販売

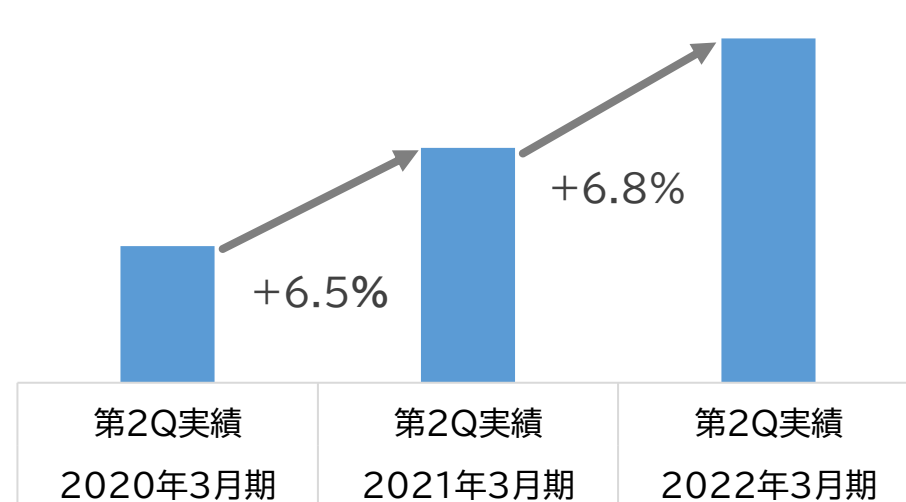
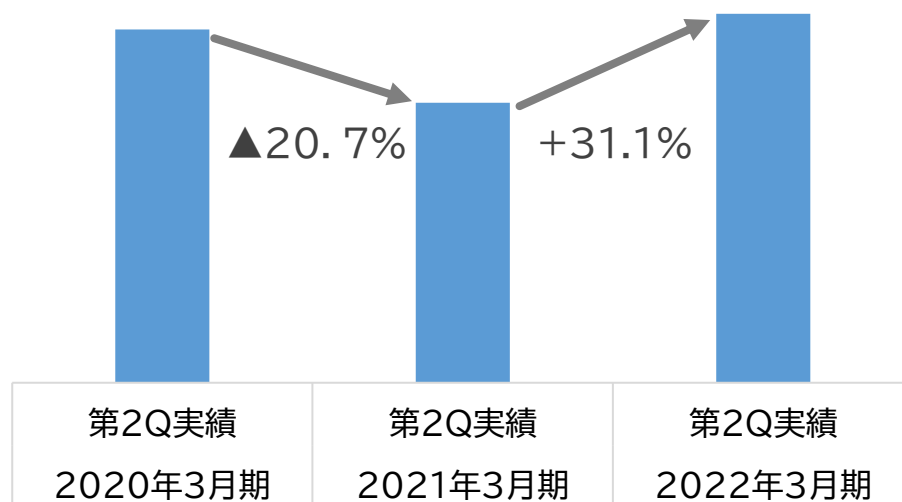
一般製品の販売活動では、コロナ禍による様々な規制も緩和され、通常活動に戻りつつあります。特に、塗り替え市場を中心に回復傾向で推移した結果、前期を上回りました。

重点製品販売

重点製品の販売活動では、塗り替え市場を中心にニーズが高まっている「高耐候」「遮熱」「断熱」などの性能が期待できる高付加価値製品の普及・提案活動を継続的に図り、前期比31.1%増加しました。解体・改修工事に伴う、石綿含有建築用仕上塗材の除去や、橋梁塗り替え工事によるPCB・鉛・クロム含有塗膜の除去などで使用される剥離剤は、品質・作業性ともに高評価を頂き前期比6.8%増加しました。

重点製品販売数の推移

剥離剤販売数の推移



販売活動の推移②

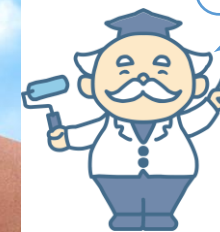
➤ メーカー責任施工事業

メーカー責任施工事業では、製品販売同様に戸建住宅の塗り替え市場を中心に回復傾向で推移し、特殊工事(耐火・断熱・アスベスト対策など)も合わせて、前年を上回りました。

住宅リフォーム塗装のススメ



メーカー責任施工にご興味のある方は
こちらから



➤ 海外事業

中国市場では、新型コロナウイルス感染症の影響は軽減したが、依然として低調な推移となり、前期を下回る結果となりました ※海外グループ各社は、連結期間1月～12月で連結しています。

※当社グループは、単一セグメントであるため、業績情報の記載を省略しております。

1.2022年3月期 第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

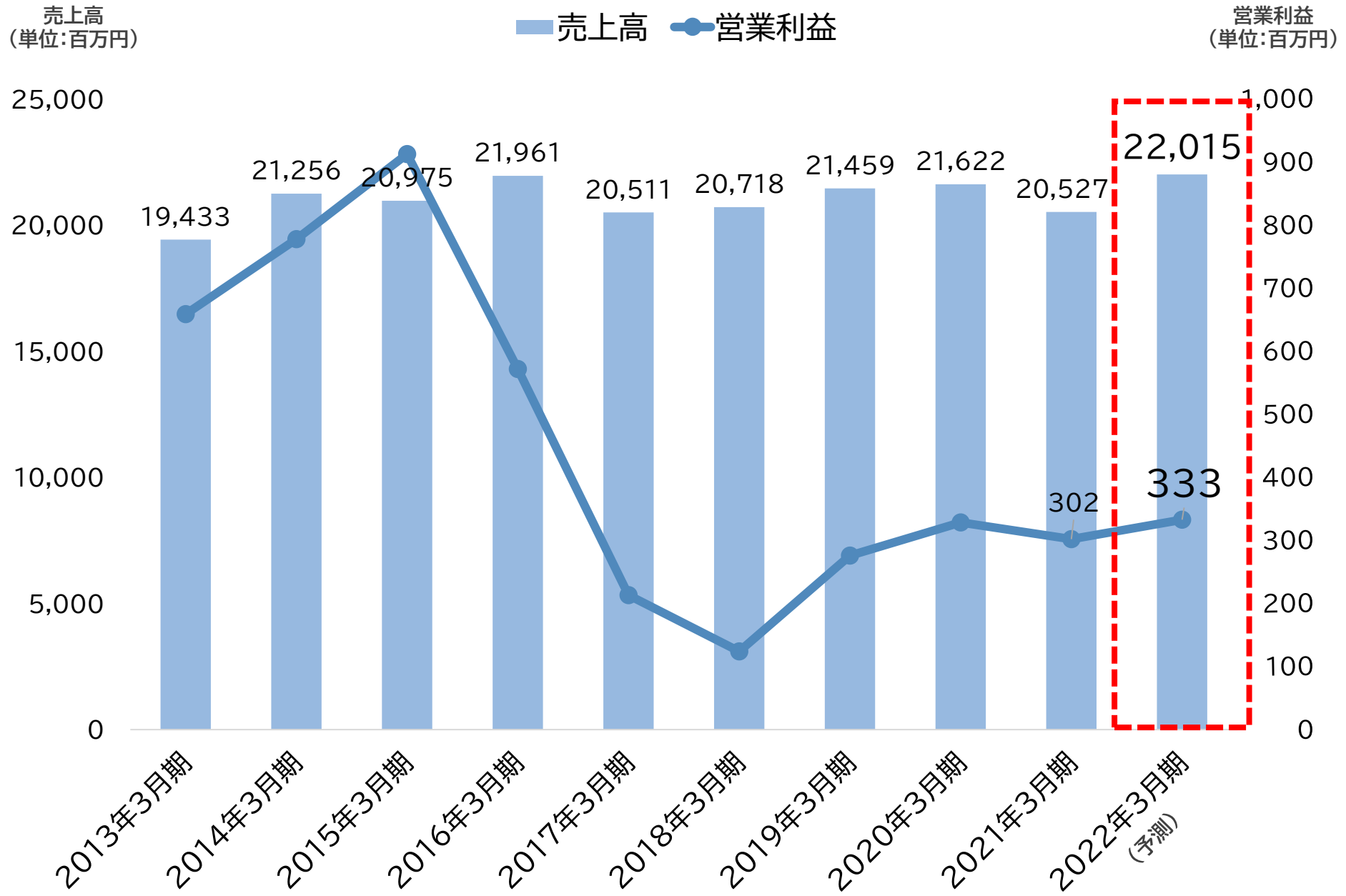
4.会社概要

当期連結業績予想

(単位:百万円)	2021年3月期		2022年3月期		増減額	増減率
	実績		予想			
売上高	20,527		22,015		1,488	7.2%
営業利益	302		333		31	10.2%
	売上比	1.5%	1.5%			
経常利益	329		392		63	19.0%
	売上比	1.6%	1.8%			
親会社に帰属する 当期純利益	163		199		36	21.7%
	売上比	0.8%	0.9%			

※百万円未満切捨

年度別連結業績の推移



1.2022年3月期 第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

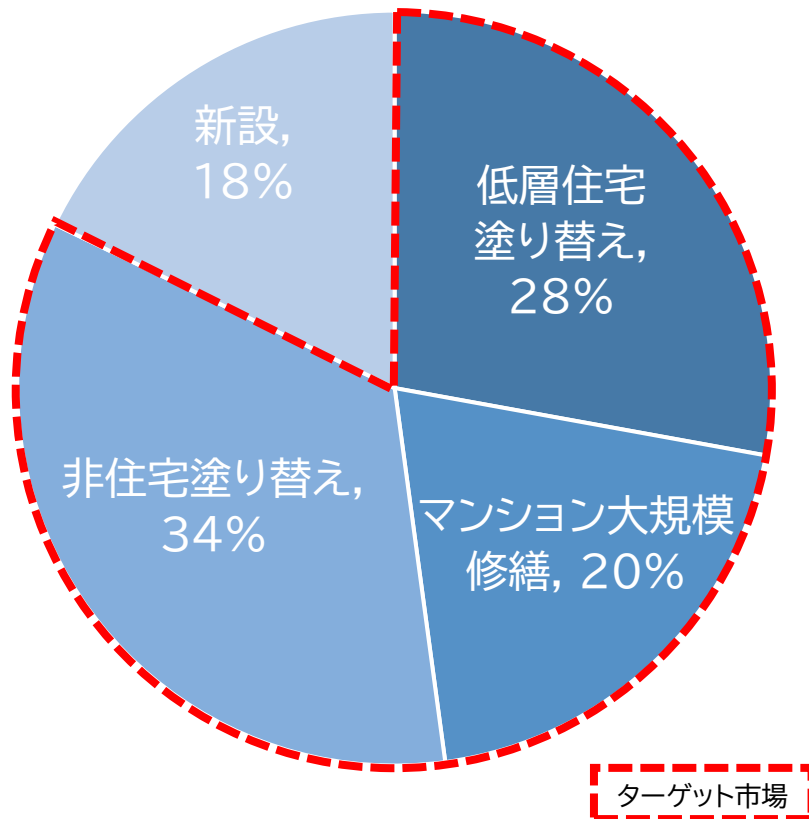
3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要

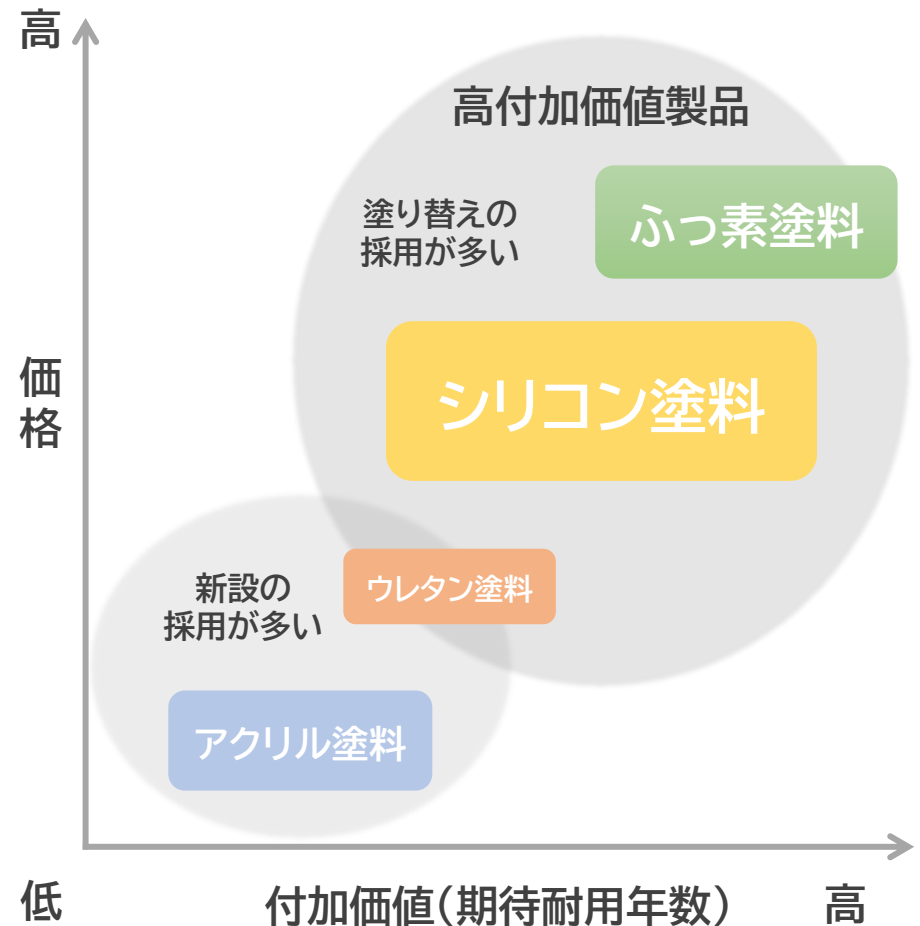
当社を取り巻く環境

- 建築用塗料の市場は、塗り替え工事が全体の約82%を占める。
- シリコン・ふっ素系塗料を中心とした高付加価値製品の需要が増加。

〔建築塗装工事〕



〔塗料の種類と市場規模イメージ〕



※参考資料:コーティングメディア「塗料・塗装白書-2021年度版-」

【市場のニーズにマッチした製品の訴求】

安心して生活できる居住空間の確保と、働く環境の整備に繋がるソリューション

➤ 建築業界の課題

持続可能な社会の実現のため、建築物の省資源化、省エネルギー化、長寿命化への取り組みが推進されています。塗料業界でも、塗り替え市場を中心に、長寿命化対策や環境に配慮した製品・施工方法を選択するニーズが高まりはじめ、それに対応する付加価値の高い製品開発の要望が増えています。

高耐候／高耐久／低汚染／水系シリコン
水系ふっ素／無機／遮熱／断熱 など

➤ 塗料でできる事は何だろうか？

建築物各部位の表面保護として、耐候性／耐久性の高いシリコン・ふっ素・無機塗料を選択する事で、長寿命化や美観維持が期待できます。水系塗料／遮熱・断熱塗料を採用する事で、環境配慮に繋がります。それら付加価値の高い製品を採用する事で、ランニングコスト削減にもなります。豊富なカラーバリエーション、高い意匠性塗料は、住環境をいれどります。塗料は、持続可能な社会の実現に貢献します。



販売活動②

【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】
レベル3(石綿含有建築用仕上塗材)の対策として、剥離剤の普及・提案活動を強化。

《環境省》大気汚染防止法の一部を改正する法律が令和2年6月5日に公布されました。

▼改正概要

建築物等の解体等工事における石綿の飛散を防止するため、全ての石綿含有建材への規制対象を拡大、都道府県等へ事前調査結果報告の義務付け及び作業基準遵守の徹底のための直接罰の創設等、対策が一層強化。※一部の規定を除き、令和3年4月より施行されました。

※石綿=アスベスト

✓ 規制対象建材の拡大



レベル3対策工法:塗膜除去推奨製品
新環境配慮型剥離剤

「キクスイSPリムーバーエコ」

✓ 事前調査の信頼性の確保



事前調査は有資格者を活用

一般建築物石綿含有建材調査者: **14名**在籍
(2021/9末時点)

✓ 罰則の強化・対象拡大

✓ 作業記録の作成・保存

◇剥離剤の塗布



◇塗膜の除去



メーカー責任施工事業の活動①

【安全・品質・コンプライアンスの充実】

キクスイでは、下地から仕上げまでの一貫した保証塗膜体制を全国展開しています。



リフォームしないとどうなるの？

外壁



変退色・雨垂れ等の汚れ



藻・カビ



手に粉がつく
(チョーキング現象)



表層の剥がれ

シーリング
(壁の継ぎ目)



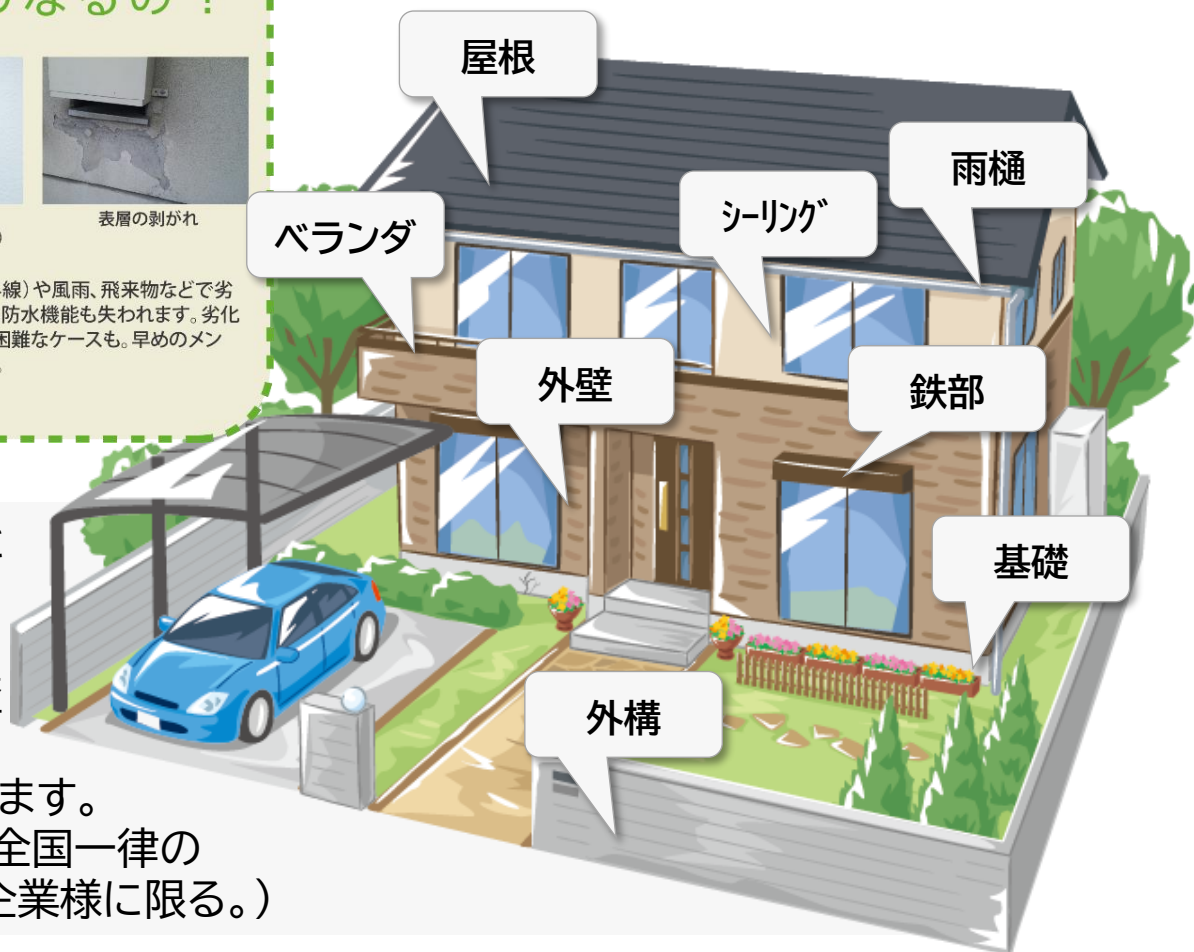
ひび割れ



破断

建物は、太陽光(紫外線)や風雨、飛来物などで劣化し、美観だけでなく防水機能も失われます。劣化が酷い場合、修復が困難なケースも。早めのメンテナンスが肝心です。

塗料メーカー自らが施工まで行うことで、責任の一元化が実現できるほか、適正な施工の実施とそれによる塗膜保証、メーカーの目から見た現場調査に基づく適切な製品選定や、カラーの提案など様々なメリットが実現しています。また、全国規模の施工体制を構築し、全国一律のサービスを提供しています。(※提携企業様に限る。)



【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】

防火・耐火・アスベスト対策など専門性の高い特殊塗料は、メーカー責任施工体制で対応。

環境配慮



石綿含有塗膜除去
有害物質含有塗膜除去
石綿飛散防止工法

アスベスト対策

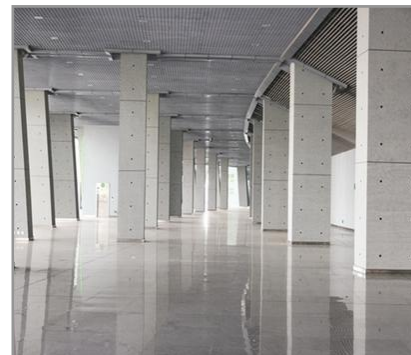
耐火断熱



耐火被覆材(1h・2h)
不燃断熱材
複合不燃被覆材

法令遵守

特殊塗料



コンクリート保護工法
躯体改修工法

長寿命化対策

意匠建材



シート状装飾材
セラミックタイル

剥落対策

周辺環境への配慮、建物の機能付加・復旧、作業員の安全を考え、最適な工法・製品で施工仕様を提案し、確かな専門知識と経験で、安全かつ品質の高い工事体制を提供。

1.2022年3月期 第2四半期業績報告

2.2022年3月期 通期業績予想

3.2022年3月期 事業活動

4.会社概要

名古屋証券取引所 二部上場

東京証券取引所 二部上場

- 本社:名古屋市中区錦二丁目19番25号
- 創業:1959年5月21日(昭和34年)
- 資本金:19億7,273万円
- 従業員数:458名(2021年9月末)
- 事業内容:
 - 塗料および塗材の製造、加工ならび販売
 - 土木用および建築用等の化学工業品の販売
 - 土木材料および建築材料の製造、販売ならびに施工

《 沿革 》

- | | |
|----------|-------------------|
| 1959年5月 | 遠山昌夫が名古屋市で菊水商事創業 |
| 1963年6月 | 菊水化学工業(株)に社名変更 |
| 1969年5月 | 愛知県犬山市に犬山工場を建設 |
| 1973年1月 | 福岡県粕屋郡に福岡工場を建設 |
| 1976年11月 | JISA6909の取得を開始 |
| 1977年9月 | 茨城県古河市に茨城工場を建設 |
| 1988年11月 | 名古屋証券取引所二部に上場 |
| 1991年2月 | 岐阜県各務原市に技術開発施設建設 |
| 1999年3月 | ISO9001を取得 |
| 2004年4月 | 菊水化工(上海)有限公司を設立 |
| 2005年3月 | 住宅事業本部を新設。全国展開を開始 |
| 2010年1月 | 日本スタッコを子会社化 |
| 2014年12月 | 東京証券取引所二部に上場 |
| 2015年4月 | 菊水香港有限公司を設立 |
| 2016年1月 | 菊水建材科技(常熟)有限公司を設立 |
| | 台湾菊水股份有限公司を設立 |
| 2017年5月 | 中国江蘇省常熟市で工場を開業 |
| 2017年7月 | 愛知県瀬戸市で東海工場が竣工 |
| 2018年1月 | 犬山工場を全面改築 |
| 2020年6月 | 茨城工場に溶剤調色工場を増築 |

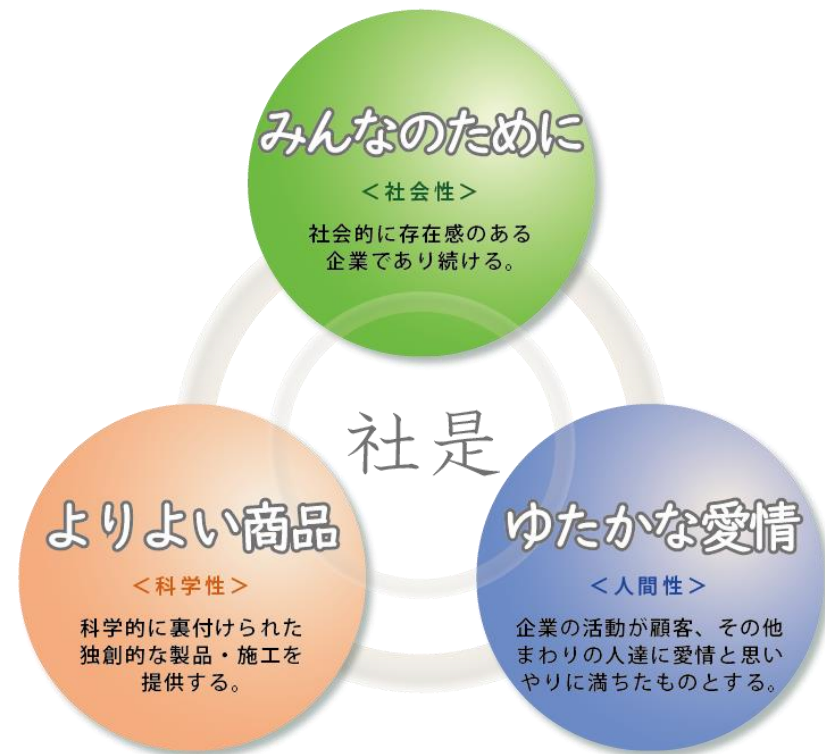
※2021年3月末日現在

《 社是 》

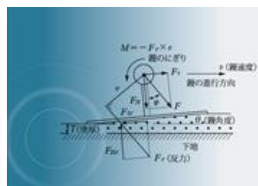
みんなのために
よりよい商品
ゆたかな愛情

《 基本方針 》

1. われわれの力でやり遂げよう
2. 科学性を高めよう
3. 利益をより多く求めよう
4. 創造性を高めよう
5. コストダウンを推し進めよう
6. レベルアップしよう



5つの事業内容



建材塗料事業

建築仕上材の開発・製造・販売・特殊塗料(防耐火・断熱・アスベスト対策・他)の特殊工事を行う事業。

製品販売

責任施工

住宅事業

ハウスメーカー様を中心とする戸建住宅向け塗料の開発・材工一体による保証塗膜体制で工事を提供する事業。

責任施工

海外事業

中国等の東アジアを中心に建築仕上材の開発・製造・販売を行う事業。
(連結子会社: 菊水化工(上海) / 菊水香港 / 菊水建材科技(常熟) / 台湾菊水)

製品販売

無機セメント事業

建物の躯体や塗装の下地を調整する製品の開発・製造・販売を行う事業。
(連結子会社: 日本スタッコ)

製品販売

工業用塗料事業

ライン生産を行う企業向けに専用塗料の開発・製造・販売を行う事業。

製品販売

kikusuiグループ

【国内】

▶菊水化学工業(株)

- 本社
- 工場[5拠点]
- 建材塗料事業本部 [4支店13営業所]
- 住宅事業本部 [4営業部10営業所]
- 工業用塗料事業部
- 海外事業部

【国内グループ会社】

- ▶日本スタッコ(株)
- ▶(株)ツーアール

【海外グループ会社】

- ▶菊水化工(上海)有限公司
- ▶菊水香港有限公司
- ▶菊水建材科技(常熟)有限公司
- ▶台湾菊水股份有限公司

本社	資材部	海外事業部
工業用塗料事業部	犬山工場	各務原工場
東海工場	技術部	金沢営業所
松本営業所	静岡営業所	名古屋支店
甲信北陸住宅営業所	静岡住宅営業所	東海住宅営業部

福岡工場
福岡支店
北九州営業所
鹿児島営業所
福岡住宅営業所
南九州住宅営業所

岡山営業所
広島営業所
広島住宅営業所

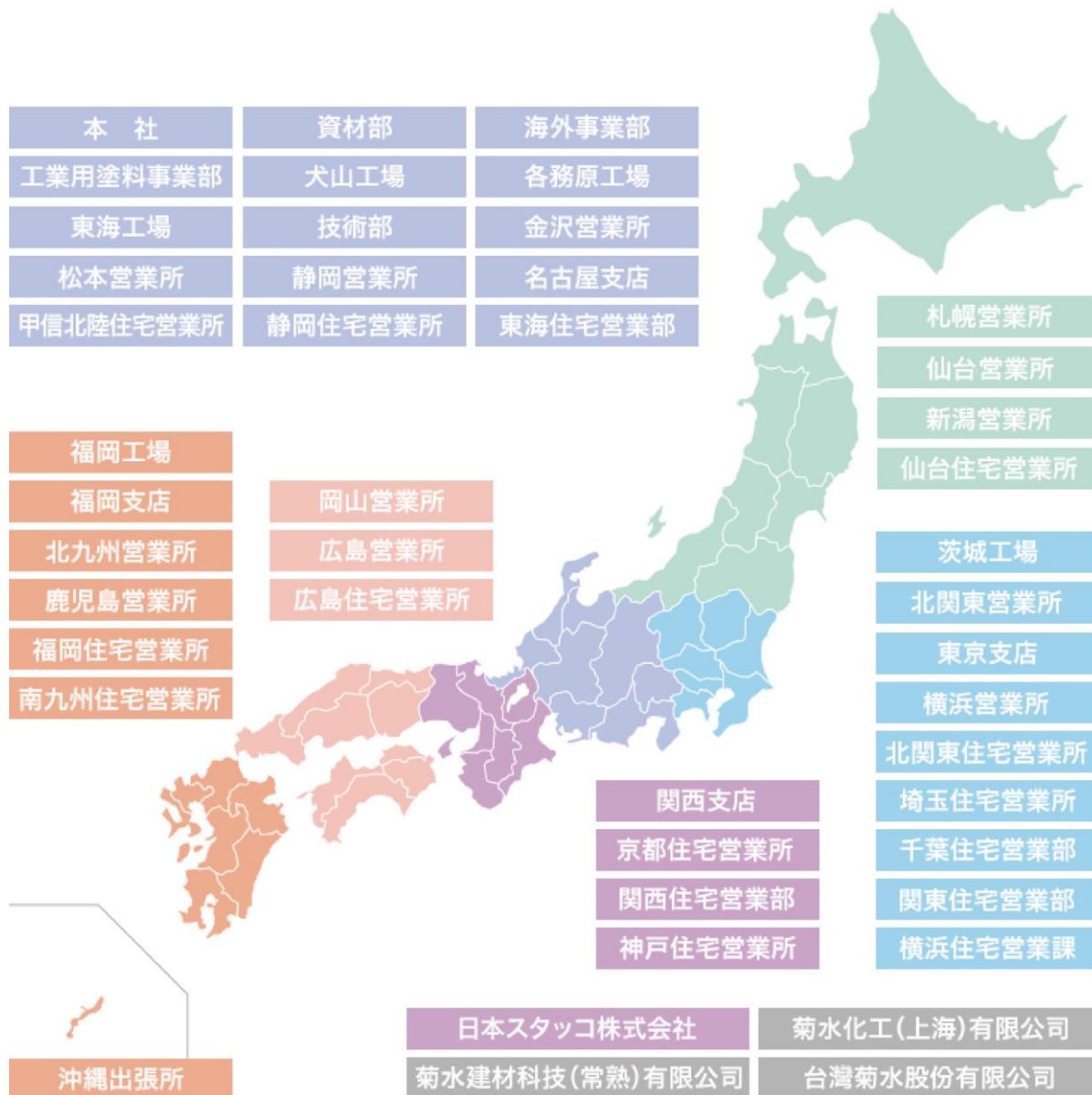
関西支店
京都住宅営業所
関西住宅営業部
神戸住宅営業所

札幌営業所
仙台営業所
新潟営業所
仙台住宅営業所

茨城工場
北関東営業所
東京支店
横浜営業所
北関東住宅営業所
埼玉住宅営業所
千葉住宅営業部
関東住宅営業部
横浜住宅営業課

沖縄出張所

日本スタッコ株式会社	菊水化工(上海)有限公司
菊水建材科技(常熟)有限公司	台湾菊水股份有限公司



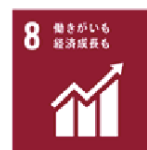
※上記地図に、海外グループ各社の拠点は印されていません。

【SDGsの推進】

当社は社是のもと、地域の未来を創造することに貢献し、持続可能な社会の実現をめざすことでSDGsに取り組んでいきます。

安心して働ける環境

すべてのひとがいきいきと能力を発揮して、安心して働ける環境づくりを目指します。



製品を通した街づくり

よりよい製品を通した、よりよい街づくりの一翼を担います。



ガバナンス

企業価値を高めるために、クリーンであり続けます。



本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先
菊水化学工業株式会社 管理本部
〒460-003 愛知県名古屋市中区錦二丁目19-25
TEL:052-300-2222

